

米国製トヨタ車「セプター」

ステーションワゴンを新発売

——本場、米国育ちのV 6・3ℓ 高級ステーションワゴン誕生——

トヨタ自動車(株)は、新型車「セプター」(*1)ステーションワゴンを9月1日より全国のトヨタカローラ店ならびにトヨタビスタ店を通じて一斉に発売する。

「セプター」ステーションワゴンは、優れたユーティリティスペースとゆとりのV 6・3ℓ エンジンを特徴とし、安全・環境にも十分配慮した3ナンバーボデーの本格的FF高級ステーションワゴンとして開発された。

この「セプター」ステーションワゴンは、日本で開発され米国TMM(トヨタモーター マニュファクチャリング)が生産を担当し、日米の技術を高次元で融合させた新型車であり、企業活動の国際的な協調の一環として輸入されるものである。

また、TMMは、最新の設備と優秀な従業員により、“Quality Today, Success Tomorrow”(今日の品質、明日の成功)のスローガンの下、1988年からすでに70万台を越えるトヨタ車を生産しており、その優れた品質管理体制に対し、1990年にJ. D. パワー社(*2)より製造品質No. 1を示すゴールドプライズを受賞している。

(*1)セプター(SCEPTER): 英語のSCEPTER(『王位・王権』の意)より命名

(*2)J. D. パワー社: 自動車関係を専門とした米国の有力市場調査会社



「セプター」ステーションワゴン3.0 [E-VCV15W-CWPGK]

【車両の特徴】

1. 高級感あふれる国際感覚のワゴンスタイル

アメリカンテイストの堂々とした3ナンバーボデーは、全体を張りのある面で構成し、大自然にも、そしてアーバンな街角にも映える、高級感あふれるワゴンスタイルを創出している。

本格的ステーションワゴンにふさわしいルーフレール、動きを表現する特徴的なサイドウインドウ形状、ロー&ワイドを強調したシンプルなりヤコンビネーションランプなど安定感と躍動感を主張するエクステリアデザインとしている。

2. 優れたユーティリティスペース

FF方式で3ナンバーボデーを採用した室内は、本場、米国育ちの「セプター」にふさわしく、ステーションワゴンとしてトップレベルの広さをもつとともに、サードシートや多くの高級装備を採用しており、アウトドアスポーツに、ビジネスに、そして日常生活にと、あらゆるカーライフの場における、快適さと利便性の実現を図っている。

(1) シートの特徴

サードシート：デッキには、床面収納ができる引き起こし式のサードシートを全車に標準装備。最大7人分の乗車スペースを確保し、さらに、サードシート下には収納に便利なユーティリティボックスを設定。

リヤシート：クッション引き起こし式の6：4分割リヤシートを全車に標準装備。ラゲッジルームのフルフラット化をはじめ、リヤシート、サードシートの多彩な組み合わせにより、様々な用途への対応が可能。

本革シート：ミディアムグレーで統一された室内には、米国で人気のある本革シートを採用（3.0Gにオプション設定）し、シックで落ち着いた質感を創出。

(2) 主な全車標準装備

- ・マイコンオートエアコン
- ・チルト&スライド電動式ムーンルーフ
- ・8ウェイ マルチアジャスタブルパワーシート（運転席のみ）
- ・セプター ライブサウンドシステム（AM／FMマルチカセット120W 8スピーカー）

3. 静かでゆとりある走り

広大な米国大陸のクルージングにも、疲れることなく快適なドライブができることを念頭にソフィスティケートされたエンジン、シャシー、ボデーにより、静かでゆとりある走りを実現している。

(1) エンジン

たて型細径インテークポート、可変吸気システム、2ウェイエキゾーストコントロールシステムなどの採用により、高くフラットなトルク特性と高出力を達成したV 6・3ℓ 3 V Z-F E型エンジン（最高出力200PS／5800rpm、最大トルク28.0kg・m／4600rpm）を搭載し、低中速域での使いやすさと高速域でのゆとりを実現している。

(2) シャシー

サスペンションは4輪独立懸架とし、フロントサスペンションはマクファーソンストラット式を、リヤサスペンションには、デュアルリンクストラット式を新設計し、快適な乗り心地と高い操縦性・走行安定性を実現している。

また、フロントおよびリヤに、防振支持されたサブフレーム（フロントは井型サブフレーム）を採用し、高級ステーションワゴンにふさわしい卓越した静粛性を確保している。

(3) ボデー

パネル結合部やシャシー部品取り付け部を強固な構造とすることにより、軽量でありながら高いボデー剛性を実現し、振動・騒音を極めて低いレベルにおさえるとともに、高い走行性能を実現している。

また、振動・騒音の伝達部位には、遮音材を効果的に配して振動・騒音の室内への伝達をできる限りおさえている。

さらに、見切り部やたてつけなどボデー細部についても、最新鋭設備とケンタッキーの優秀なショップワーカーにより卓越した品質に仕上がっている。

4. 安全・環境に対する細やかな配慮

(1) 安全性の確保

安全性については、世界各国での活躍を念頭に世界トップレベルの性能をめざし、予防安全、衝突安全の両面から徹底追求している。

〈予防安全〉

新設計のサスペンション、高性能エンジンとともに、軽量・高剛性ボデーにより優れた走行性能を実現している。

特に滑りやすい路面での走行に威力を発揮する4輪ABS（3.0Gに標準装備）やTRC（3.0Gに標準装備）を採用し、優れた緊急回避性能を実現している。この他、2本のワイパーアームを持つ払拭面積の広いツインリヤワイパーや、超音波雨滴除去装置付ドアミラー、ハイマウントストップランプを全車に標準装備し、良好な運転視界と後方からの被視認性を確保している。

〈衝突安全〉

ボデー構造は、ボデー前部をクラッシュブルにすると同時に、衝突時の衝撃荷重をボデー骨格全体に効果的に分散させる、より合理的な衝撃吸収構造（ $\overset{\ast}{C}\overset{\ast}{I}\overset{\ast}{A}\overset{\ast}{S}$: Crash Impact Absorbing Structure）を採用している。

また、運転席SRSエアバッグを3.0Gに標準装備したのをはじめ、サイドドアビーム、運転席シートベルト非装着警告灯を全車に標準装備している。

さらに、シートベルトはフロント、リヤシートはもちろんのこと、サードシートにもELR付3点式シートベルトを採用している。

(2) 環境への配慮

省資源への取り組みとして、リサイクルしやすい熱可塑性素材を主体とした樹脂部品の採用や、生産工程内で発生する樹脂端材などのリサイクル活用、および樹脂材質識別のための記号表示を実施している。

また、ブレーキパッドをはじめ、全ての部品はノンアスベストとしており、さらに、外板塗料には有機溶剤の使用を控えたハイソリッド塗料を使用し、生産工程における炭化水素の排出の低減を図っている。

【販売概要】

1. 販 売 店
- 全国のトヨタカローラ店
全国のトヨタビスタ店
2. 当面の月販目標台数
- 7 0 0 台
3. 店 頭 発 表 会
- 9 月 1 9 日（土）、2 0 日（日）

◎メーカー希望小売価格（消費税は含まず）
（スペアタイヤ、標準工具一式付、単位：千円）

グレード	エンジン	トランスミッション	東 京	名古屋	大 阪
3.0	3 V Z - F E	* E C T - S	2,998	2,993	2,998
3.0 G			3,354	3,349	3,354

◎掲載写真

* E C T - S：電子制御式 2 ウェイ O D 付 4 速フルオートマチック

以 上